

平成 22 年度よりよい守山の図書館づくりのための
図書館利用アンケートの結果について

- 1 目的 図書館利用の実態を把握することで、今後の図書館充実のための課題を明らかにし、これからの図書館のあり方の方向性を探るための資料にする。
- 2 実施期間 平成 22 年 6 月 1 日から 30 日まで
- 3 実施方法
 - ・図書館、地区会館、駅前総合案内所、すこやかセンター他に回収箱を設置
 - ・量販店にて職員が聞き取り調査・高校の学校図書館に依頼
 - ・幼稚園、保育園、こども園に通っている 5 歳児の保護者全員に依頼
 - ・市内小学校 6 年生、中学校 2 年生全員に依頼
- 4 回収率

一般用	配布 1,741 枚 回収 1,224 枚(回収率 70.3%)
小学 6 年・中学 2 年用	配布 1,612 枚 回収 1,523 枚(回収率 94.5%)

5 アンケート結果

図書館の利用者は現在の守山市立図書館の現況に対して、全般的にはおおむね満足しており、約半分の方が居心地がよいと高く評価していることが伺えます。

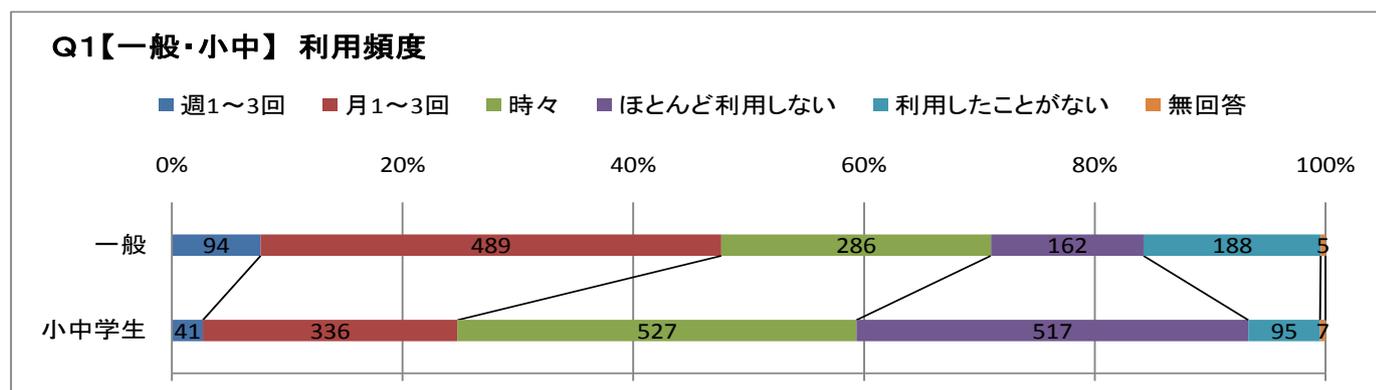
しかし、「ほとんど利用しない」「利用したことがない」が一般では約 30%あり、小・中学生では約 40%もいるという結果から、その理由を分析して利用に繋げる必要があります。

また、利用者の 39.9%が近隣 3 市（野洲、栗東、草津）の図書館を広域利用しており、守山の図書館だけでは満足していないことも伺えます。

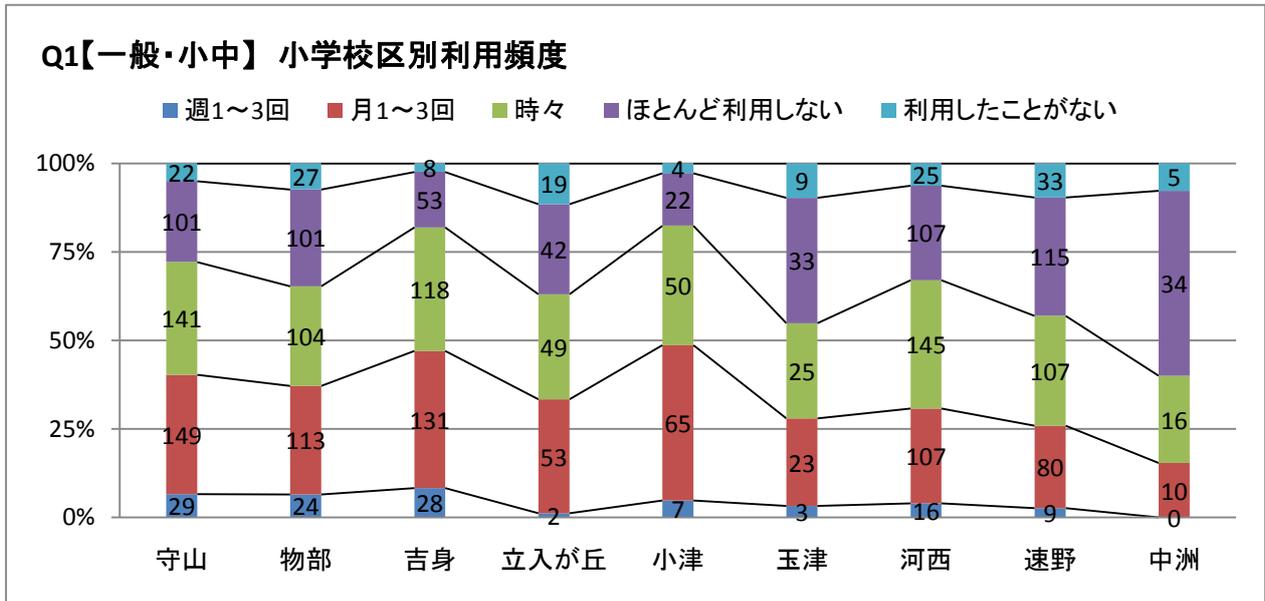
(1) 利用頻度

一般では月 1 回以上利用している人が約半分いるが、小・中学生では約 25%であり、一般の利用頻度の半分になります。

- Q1 あなたは守山市立図書館をどのくらいの頻度で利用されますか？もっとも当てはまるもの 1 つに○をつけてください。



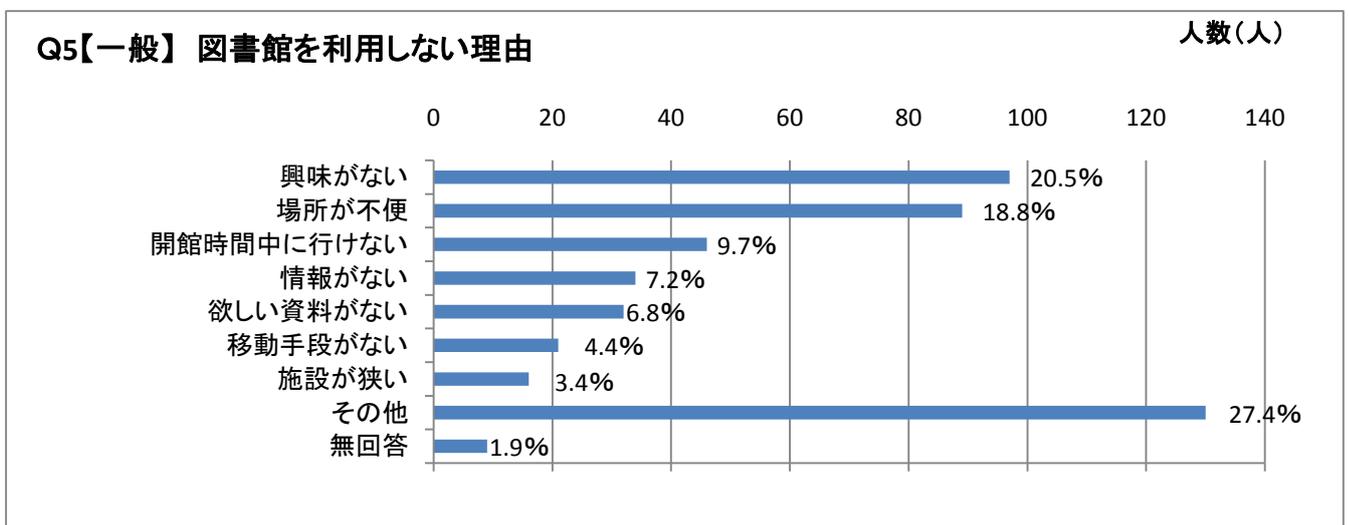
一般と小・中学生の合計の利用頻度を小学校区別にグラフ化すると、中洲、玉津、速野小学校区の利用が少ないことがわかります。



図書館を利用しない理由

図書館を「ほとんど利用しない」と「利用したことがない」を選んだ人の利用しない理由は、一般が「興味がない」(20.5%)、「場所が不便」(18.8%)、「開館時間中に行けない」(9.7%)です。また、「その他」が27.4%と割合が高いため、その内訳をみると半数ほどが他の図書館を利用するであり、近隣の図書館を利用する傾向がみられます。小・中学生は、「興味がない」(34.3%)、「読みたい資料がない」(20.9%)、「場所が行きにくい」(11.6%)「開館時間中に行けない」(9.0%)であり、小・中学生のニーズにあった図書館づくりが望まれています。

Q5 (Q1でほとんど利用しない・利用しないと答えた人のみ) あなたが守山市立図書館を利用しない理由は何ですか。もっとも当てはまるものから2つに○をつけてください。

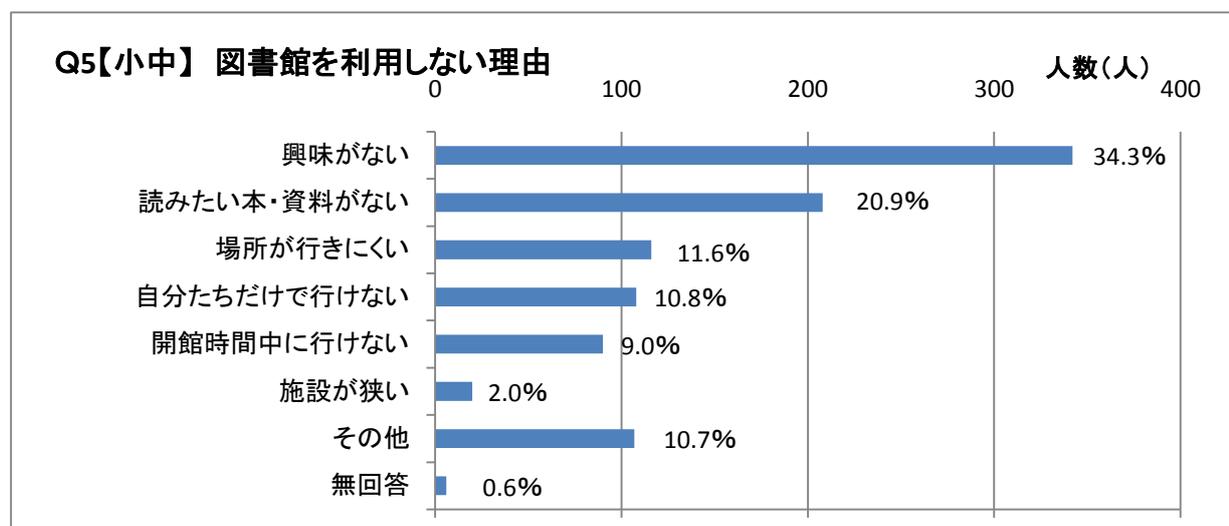


また、小学校区別に利用しない理由の数値をみると、場所が不便と答えた人が図書館から遠い地区以外に、一般では守山、物部、立入が丘も多いことが明らかになりました。

Q5【一般】 図書館を利用しない理由（小学校区別）

人数(人)

Q5\小学校区	守山	物部	吉身	立入	小津	玉津	河西	速野	中洲	計
欲しい本・資料がない	12	3	3	1	2	1	2	8	0	32
開館時間中に行けない	18	3	5	1	1	2	10	6	0	46
施設が狭い	2	1	1	2	1	1	4	3	1	16
場所が不便だ	44	13	4	11	0	1	2	12	2	89
移動手段がない	12	1	0	3	0	0	2	3	0	21
興味がない	49	11	10	3	2	0	11	8	3	97
情報がない	12	1	4	0	1	1	8	7	0	34
その他	71	15	6	8	3	3	10	12	2	130
無回答	2	1	0	0	0	1	3	2	0	9



Q5【小中】 図書館を利用しない理由(小学校区別)

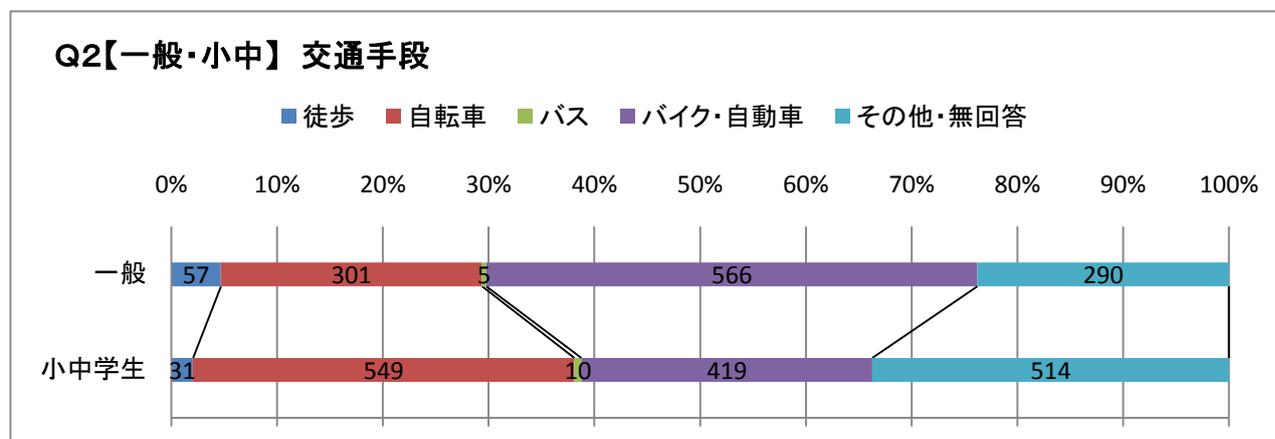
人数(人)

Q5\小学校区	守山	物部	吉身	立入	小津	玉津	河西	速野	中洲	計
読みたい本・資料がない	33	27	13	15	4	8	33	33	6	172
開館時間中に行けない	12	14	3	4	3	6	6	13	2	63
施設が狭い	2	2	0	1	1	1	2	1	2	12
場所が行きにくい	12	11	7	2	3	1	8	17	9	70
自分たちだけで行けない	6	5	4	2	1	5	11	14	3	51
興味がない	19	40	14	18	6	13	23	23	11	167
その他	5	5	4	2	2	1	12	7	0	38
無回答	2	0	0	0	0	1	1	2	0	6

(2) 交通手段

図書館利用者は「自転車」(一般 24.6%、小・中 36%)と「バイク・自動車」(一般 46.4%、小・中 27.5%)で来館する人が多く、バスの利用は少ないという結果でした。

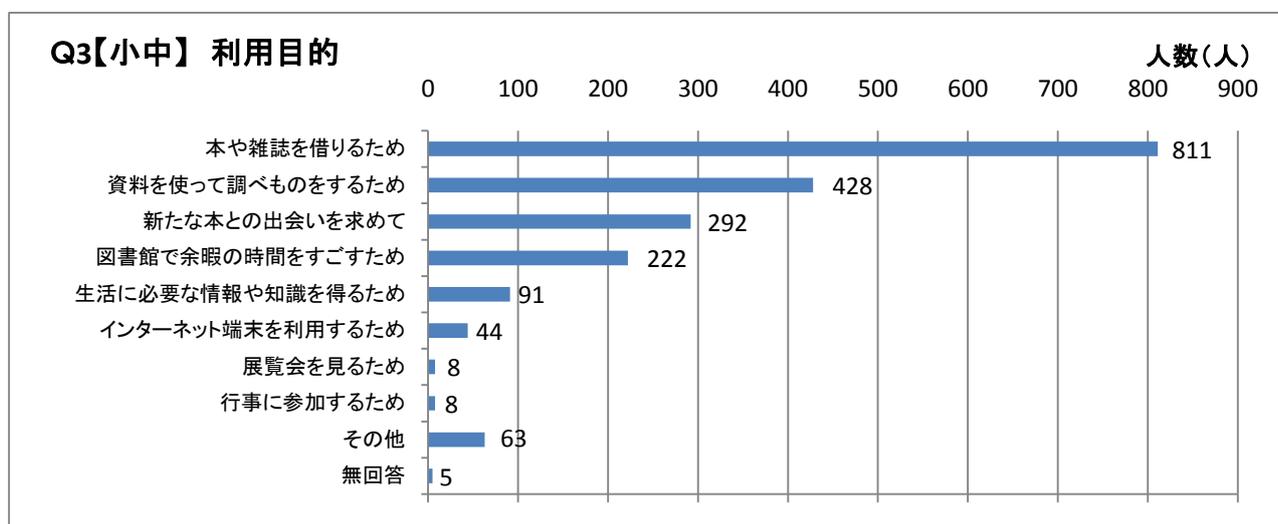
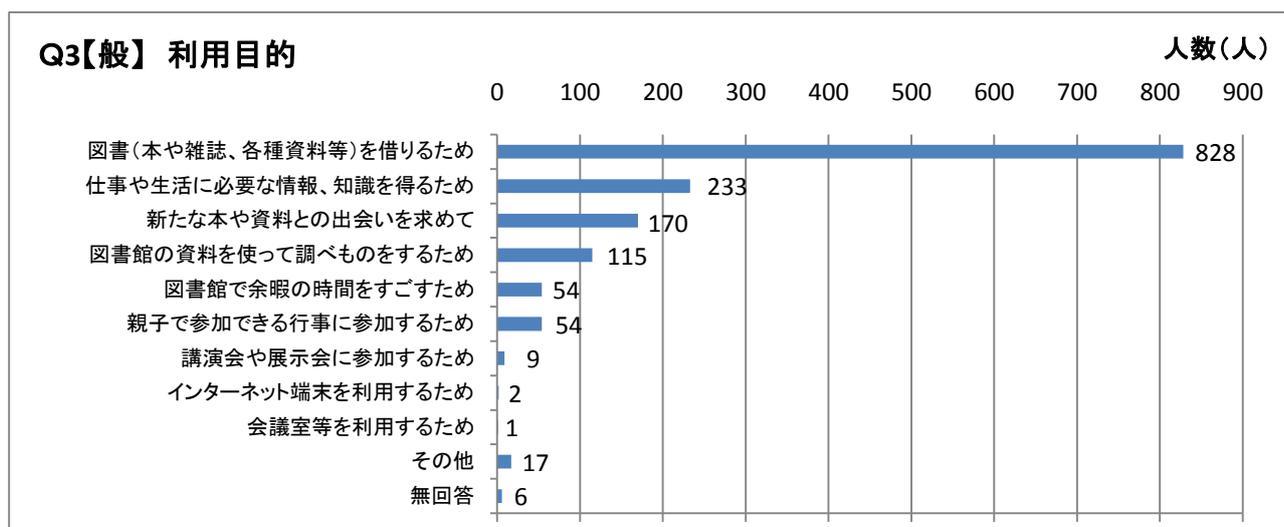
Q2 家から守山の図書館までの交通手段は何ですか。もっとも当てはまるもの1つに○をつけておよそのかかる時間を記入してください。



(3) 利用目的

利用目的はほとんどが図書や雑誌を借りたり（一般 55.6%、小・中 41.1%）、必要な情報を得る（一般 15.6%）、調べ物（小・中 21.7%）だが、新たな本との出会いを求めている利用者も多い（一般 11.4%、小・中 14.8%）ことが明らかになりました。

Q3 あなたが図書館を利用する目的は何ですか。もっとも当てはまるものから2つに○をつけてください。



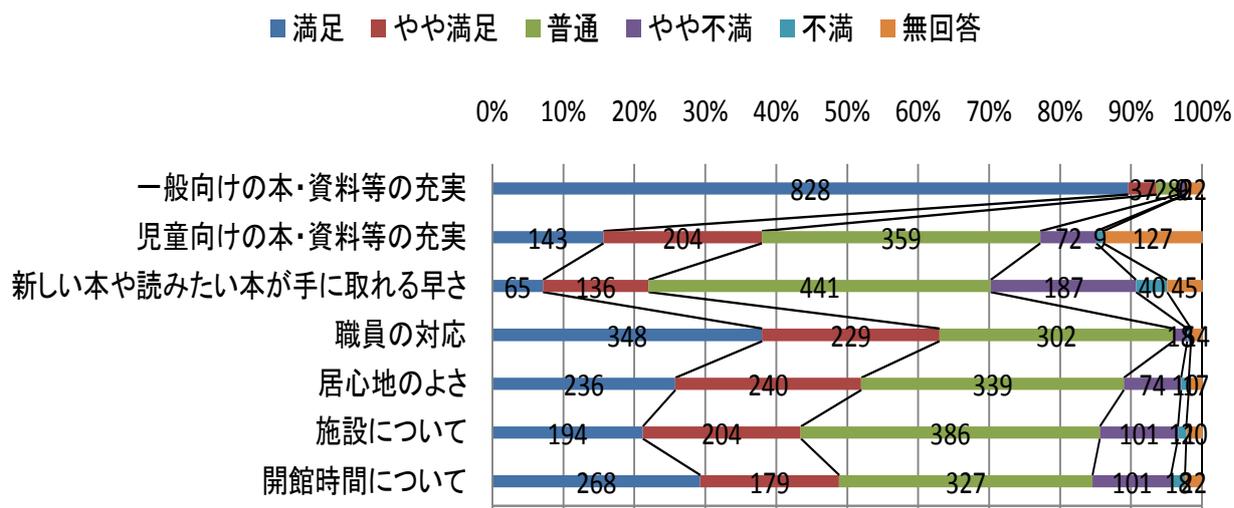
(4) 満足度

一般では、一般向けの本や資料には満足しているが、児童向け資料はやや不満の割合が高いという結果でした。また、職員の対応の満足度は高いが、新しい本や読みたい本の提供の早さには不満の割合が高く、施設、開館時間など居心地の良さは普通以上に満足している人が7割近いということが明らかになりました。

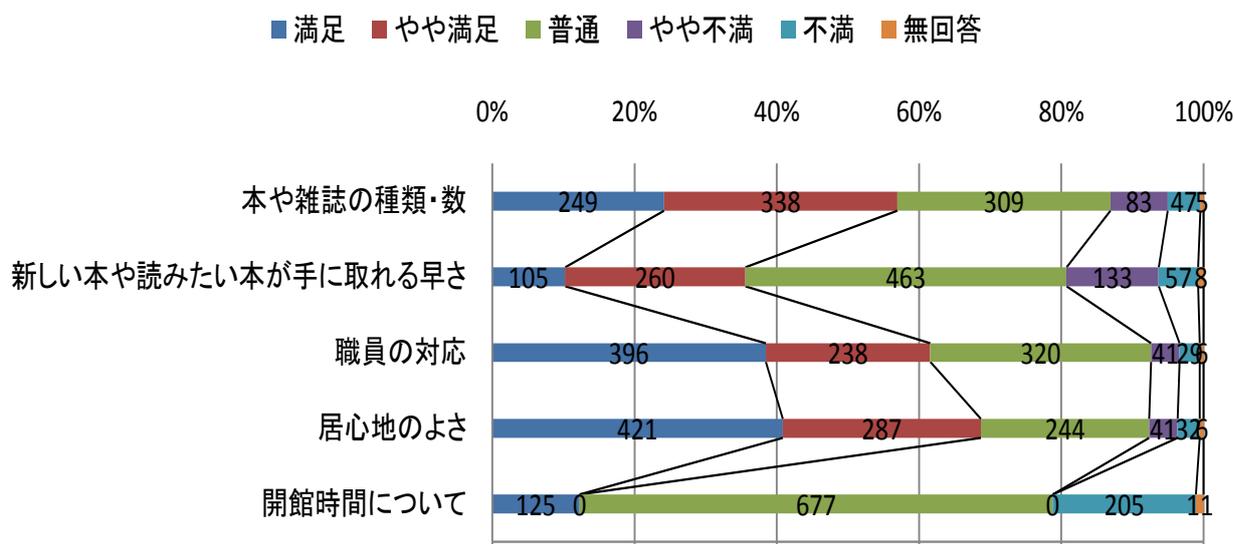
小・中学生は、本、雑誌の数にはやや満足しているが、新しい本や読みたい本の提供の早さには満足度がやや低いということが明らかになりました。

Q4 あなたは守山市立図書館を利用してどのように感じましたか。それぞれの項目ごとに、もっとも当てはまるもの1つに○をつけてください。

Q4【一般】 利用時の満足度



Q4【小中】 利用時の満足度

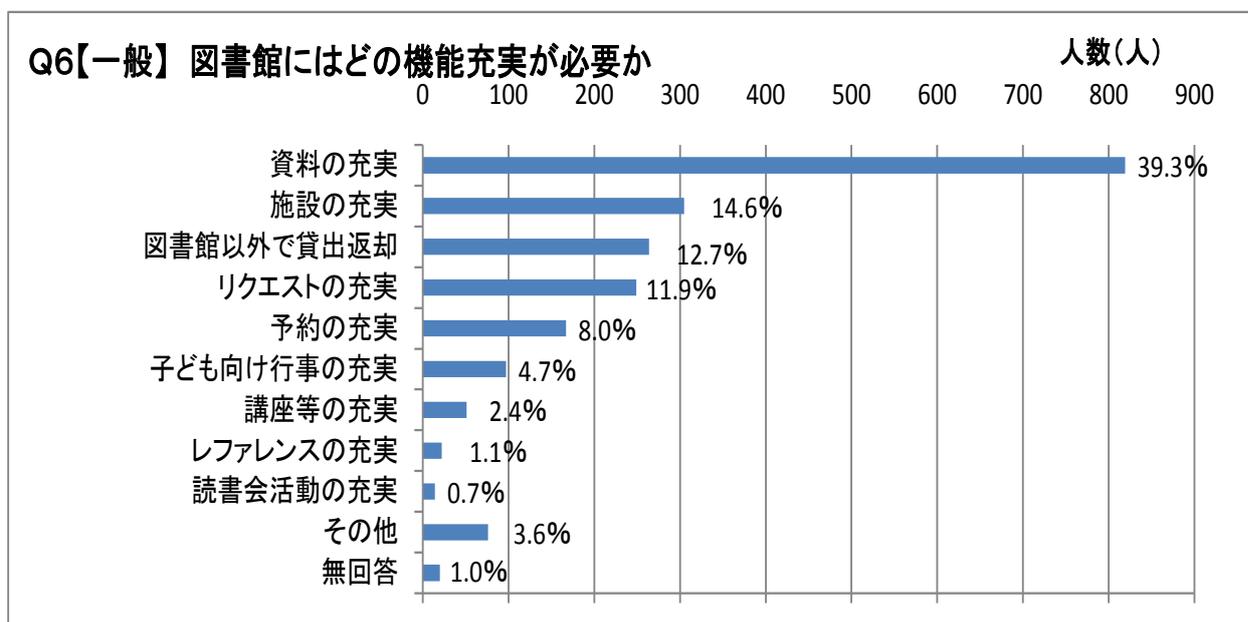


※ 小中学生の「開館時間について」の回答選択肢は 長い・普通・短い

(5) 図書館がよりよくなるためにはどの機能充実が必要か（一般）

図書館の機能充実では、39.3%が資料充実にあげており、施設の充実は14.6%、図書館以外での貸出返却が12.7%であり、リクエストの充実と予約の充実にあわせると19.9%という結果になりました。図書館がよりよくなるためには資料の充実が一番であり、市民のニーズそった資料収集が必要であり、それに伴い資料を並べるスペースも必要となります。

Q6 あなたは図書館がより良くなるためにはどのようなサービス（機能）の充実が必要だと思いますか。もっとも当てはまるものから2つに○をつけてください。

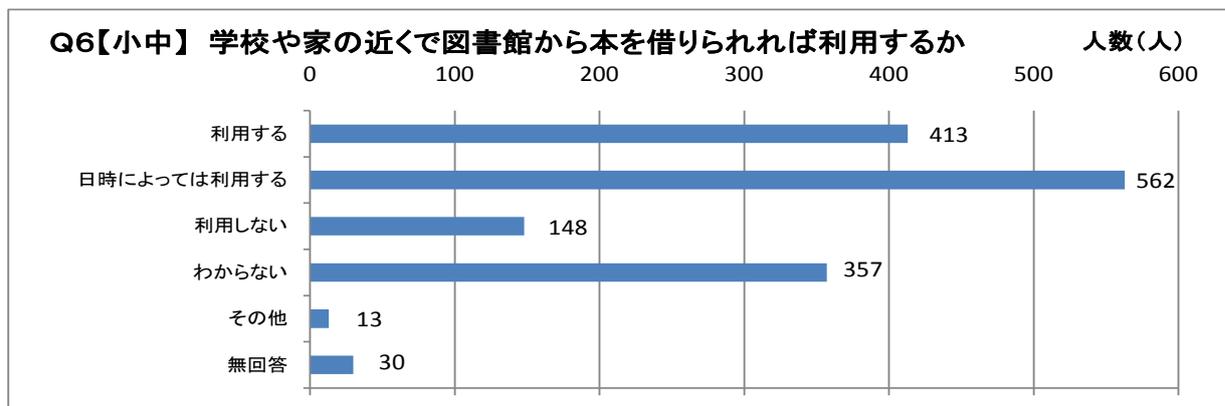


(6) 学校や家の近くで図書が借りることができるようになったら（小・中）

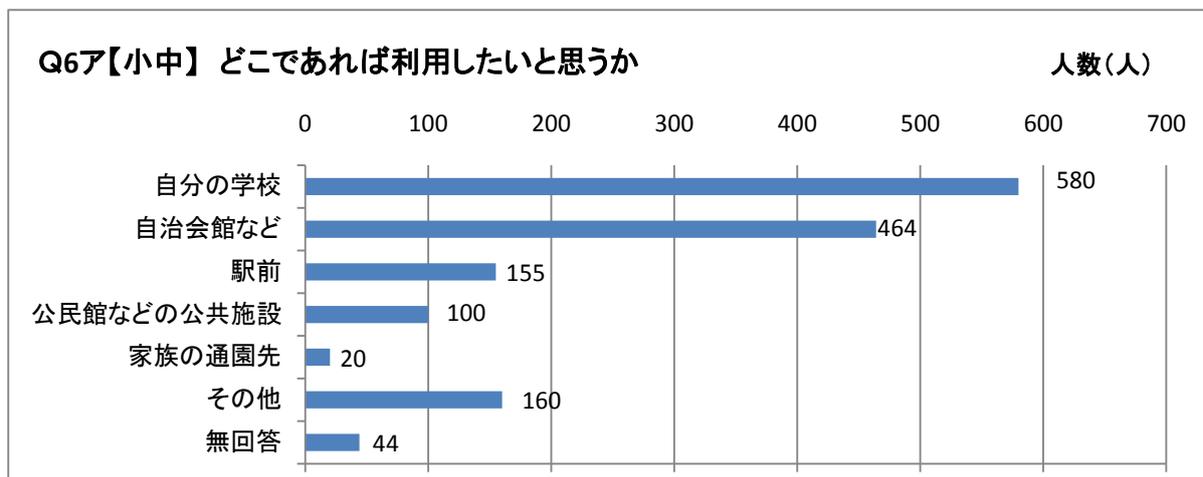
学校や家の近くで図書を借りられるなら、日時によっては利用する（37.7%）、利用する（27.6%）という割合が高いことが明らかになりました。

その場所としては、自分が通学している学校（39.2%）、自治会館など住んでいるところに身近な施設（31.4%）が多く、駅前など交通の便のよいところ（10.5%）という回答もやや多いという結果でした。また、時間としては、放課後（18.8%）、土曜の午後（18.7%）の希望が多いという結果になりました。

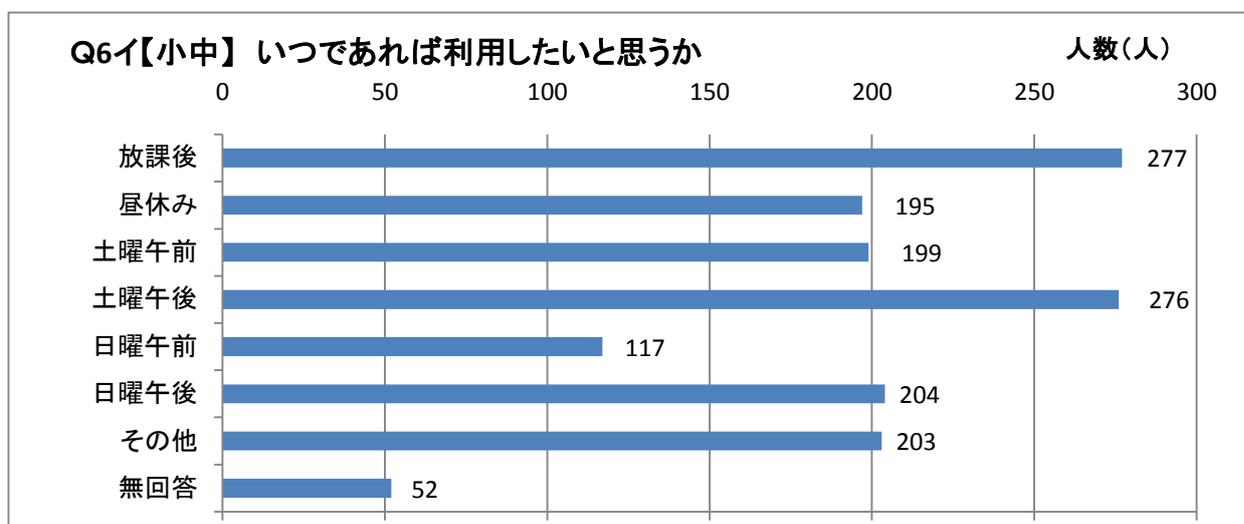
Q6 例えば毎月1回、学校や家の近くで図書館から図書を借りることができるようになれば利用したいと思いますか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。



Q6ア どこであれば利用したいと思いますか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。



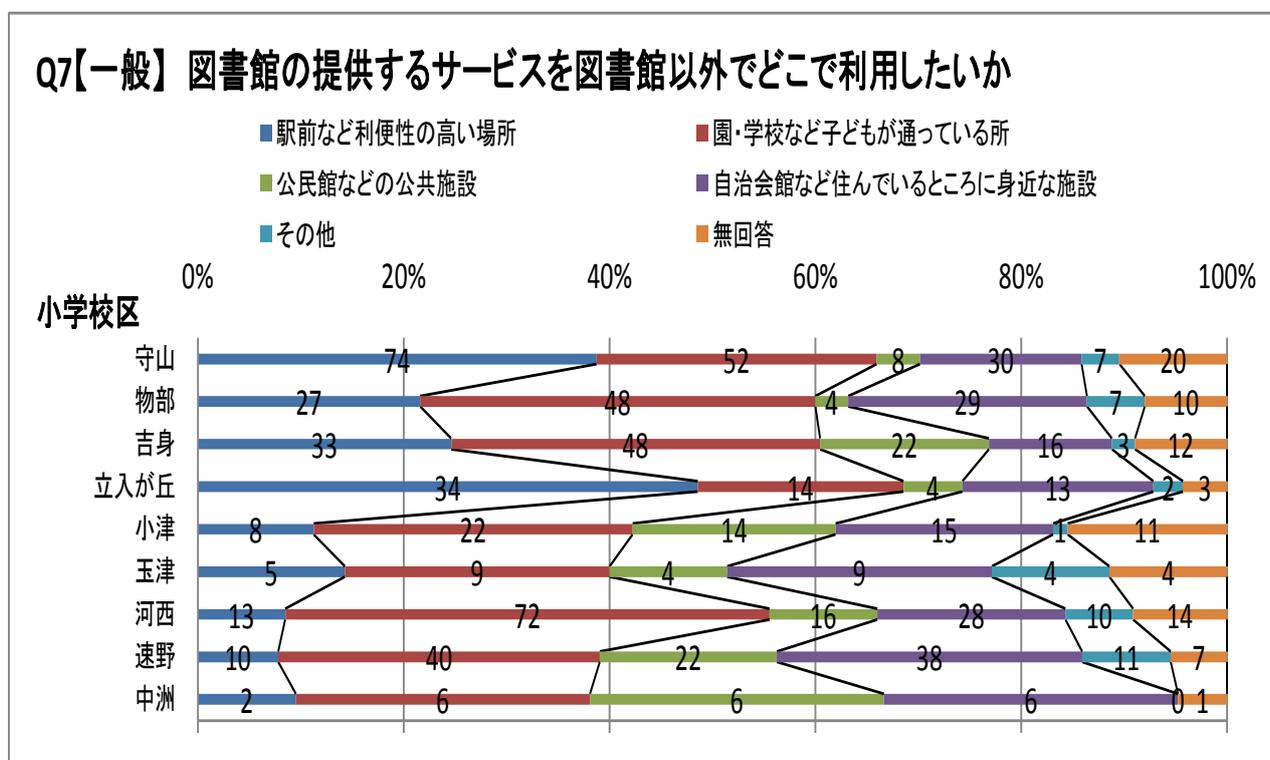
Q6イ いつごろであれば利用したいと思いますか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。



(7) 図書館以外でのサービス場所（一般）

図書館以外でのサービス場所としては、「保育園・こども園・幼稚園や学校など子どもが通っている場所」（32.1%）、「駅前など利便性の高い場所」（29.9%）、「自治会館等のすんでいるところに身近な施設」（20.3%）、「公民館など公共施設」（11.7%）が多く希望されていました。小学校区別にその割合をグラフ化したところ、子どもが通っている園や学校、自治会館など身近な施設を希望する割合がどの地区も高く、利便性が高いところでのサービスを望む人が多いことが明らかになりました。特に立入が丘小学校区では、駅前など利便性の高い場所を望む声が多くあがっていました。

Q7 あなたは、図書館の提供するサービスを守山市立図書館以外のどこで利用できれば便利だと思いますか。もっとも当てはまるもの1つに○をつけてください。



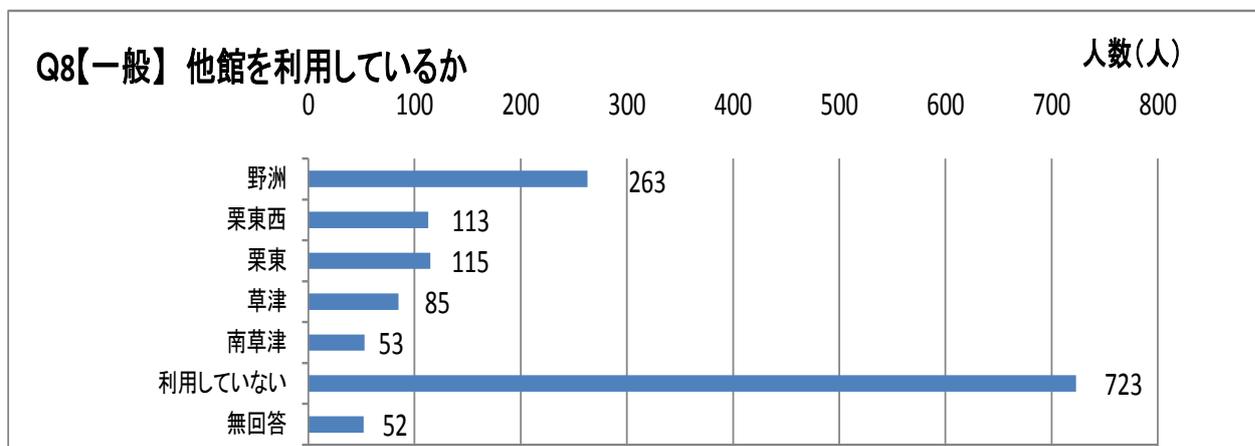
(8) 湖南4市図書館の広域利用

守山市の図書館を利用している人（「ほとんど利用しない」「利用したことがない」を除く）の39.9%が広域利用者であり、その内訳は野洲(41.8%)、栗東(18.3%)、栗東西(18.0%)、草津(13.5%)、南草津(8.4%)という結果になりました。

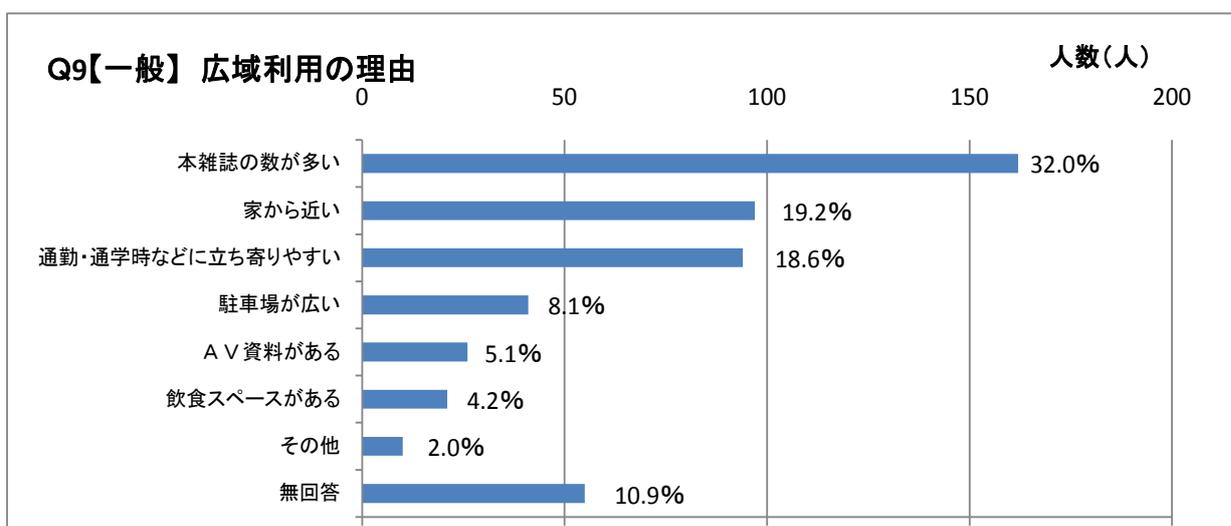
守山市民の広域利用の理由としては、「本・雑誌の数が多い」（32.0%）、「家から近い」（19.2%）、「通勤・通学時などに立ち寄りやすい」（18.6%）が多く、「駐車場が広い」（8.1%）、「AV資料がある」（5.1%）「飲食スペースがある」（4.2%）ということも要因となっています。

守山にはない本・雑誌を借りに行く人、利便性が高いため利用する人が多いことが明らかになりました。

Q8 あなたは、守山市以外の図書館（草津、野洲、栗東）を利用していますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。



Q9（他の図書館を利用する人のみ）その図書館を利用する理由は何ですか。もっとも当てはまるものから2つに○をつけてください。



※守山市民の回答のみ

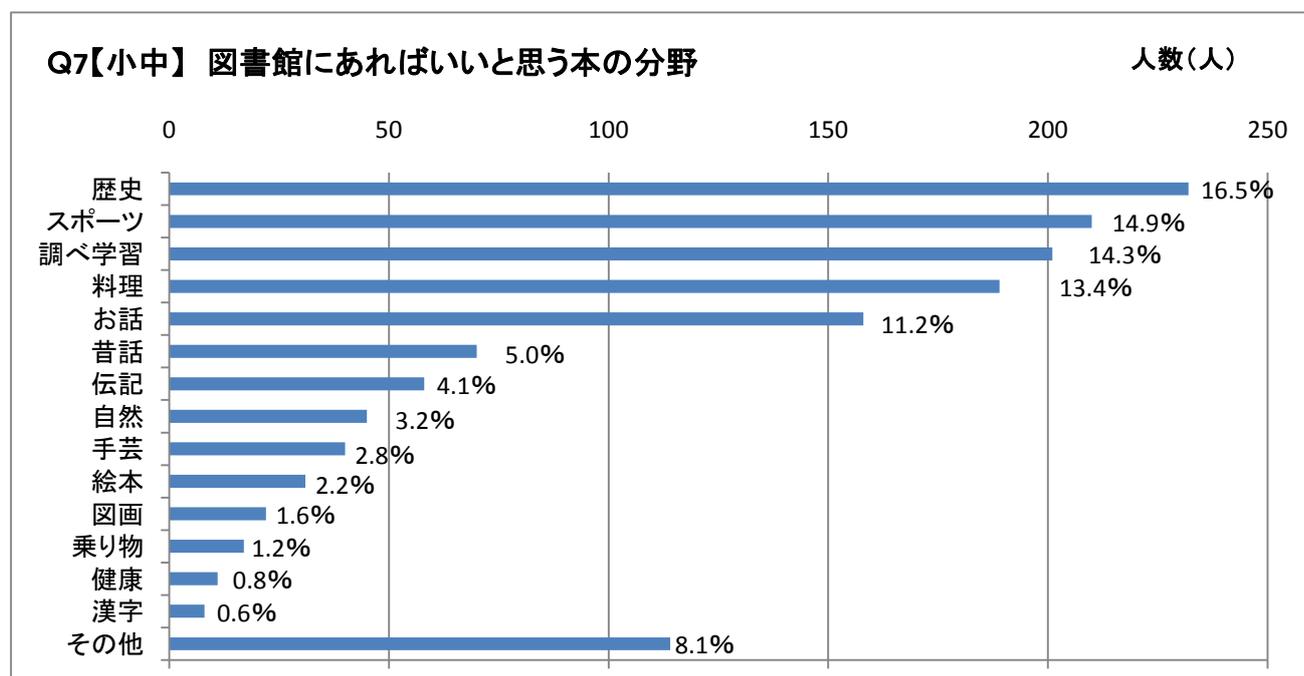
広域利用の理由を小学校区別にみると、家から近い、通勤通学時に立ち寄りやすいを理由に挙げているのは、守山、物部、河西学区が多いことがわかります。

Q9【一般】 広域利用の理由(小学校区別)

Q5\小学校区	守山	物部	吉身	立入	小津	玉津	河西	速野	中洲	計
本や雑誌の数が多い	26	19	21	14	11	7	27	22	5	152
家から近い	18	33	4	8	4	0	14	5	3	89
立ち寄りやすい	14	14	12	10	8	1	14	7	0	80
駐車場が広い	10	3	4	2	3	2	7	7	1	39
AV資料がある	5	0	5	3	0	1	5	6	0	25
飲食スペースがある	6	1	3	1	1	1	1	5	1	20
その他	0	0	2	0	0	2	1	4	0	9
無回答	10	6	4	1	5	2	7	11	1	47
合計	89	76	55	39	32	16	76	67	11	461

(参考)

Q7(小中学生のみ) 図書館にどの分野の本がもっとあればいいと思いますか。もっともあてはまるものから2つ選んでください。



(9) 自由意見

アンケートの最後の自由意見には、一般は281名、小中学生は318名の記入がありました。

その内容を大きく分類すると以下のとおりです。

記入内容	蔵書	配架	設備	環境	ホームページ等	開館時間	CD・DVD	職員	行事	その他	合計
一般	81	15	56	20	10	17	7	11	10	54	281
小6	112	8	29	14	2	2	4	0	3	34	208
中2	55	2	15	11	1	2	1	1	0	22	110
計	248	25	100	45	13	21	12	12	13	110	599

記入内容の抜粋

・施設運営面

本を探しやすく。児童書を年齢別に置く。お話会の開催曜日の変更。移動図書館の希望。閲覧用の椅子を増やす。閲覧スペースの増加。子どもと大人のスペースをわける。駐車場が不便。人気本やリクエスト本を早く借りたい。インターネット用パソコンをふやして欲しい。飲食スペース、くつろぎスペースが欲しい。図書館の情報を学校にもいれる。開館時間を早く。土・日の開館時間の延長。

・資料関係

マンガ、ケータイ小説、ライトノベル、CD、DVDをおいて欲しい。
 新刊本を増やして欲しい。
 雑誌（ファッション誌、アイドル誌）を増やして欲しい。